

理容山形

山形県理容環境衛生同業組合

第二十五回

通常総代会終る

日時 昭和五十六年五月二十五日(月)

午後一時

会場 上山市・上山温泉
村尾旅館 大会議室

定刻を十五分程廻り、司会者より

定足数 二一二名に対し

出席者 一九一名

委任状提出数 一〇名

計 二〇一名

であるので本総代会の成立する旨
の開会の宣言があった。(拍手)

来賓

山形県環境衛生課 三部課長補佐

長岡主事

衆議院議員 阿部 昭吾
県議会議員 柿崎 美夫
" 守谷 吉男

山形市長代理 安達広報室長
上山市長 鈴木 啓蔵

鹿野道彦代理 早坂秘書

加藤紘一 " 森田秘書

近藤鉄雄 " 齊藤秘書

前理事長 嵐田 鶴男

元組合役員 堺 喜久雄(山形)

" 小林 庄七(")

" 鈴木新一郎(")

" 結城 正信(")

" 井上忠次郎(上山)

— 発行所 —
山形県理容環境衛生同業組合
〒990 山形市清住町3-2-65
電話 0236-45-3525
発行者 富樫富太郎
編集者 保坂菊治
購読料 1部10円 毎月1回発行
組合員の購読料は賦課金の
中に含まれて居ります。

良施設表示板

一、役員退職表彰 一名
(感謝状、退職金、金盃)

一、組合理事 阿部太郎(最上支部)
一、勤続十年以上の支部役員十四名
(感謝状、金盃)

。米沢支部 細谷仁、磯貝利男、
中川勝

。上山 " 吉田和博
。天童 " 小川美智子、
赤塚ヒロエ

。最上 " 渡部幸子、井上静子
。鶴岡 " 齊藤美津

。南陽 " 佐藤小四郎、安野正
小松茂

。南陽 " 鈴木満子
戸田嘉代子

一、来賓祝辞

。山形県知事代理 三部課長補佐
。上山市長 鈴木 啓蔵
。組合相談役 守谷県議會議員

飛川 芳美(楯岡)

一、開会の辞 細谷副理事長

一、理事長挨拶 富樫理事長

一、優良施設知事表彰 三名
賞状(額縁入)と優

寒河江市 山口 ソノ
村山市 山口由美男
天童市 芦野 光雄

一、祝電披露

。山形市長 金沢 忠雄

。代議士 鹿野 道彦

。代議士 佐藤よしみ

。代議士 安孫子藤吉

。代議士 加藤 紘一

。代議士 近藤 鉄雄

。県議 吉村 和夫

。県議 齊藤 辰夫

。県議 永田 亀昭

。環境団体協議会長 齊藤孝末

。商工会連合会々長 白岩石雄

。全理連理事長 白方松雄

。全国理容中央学園校長 高橋幸嗣

。東北地区協議会々長 平田 讓

。山川 幸信

。元理事長 青柳重助

。日本標識 竹下広文

。タカラベルメント 吉川秀和

。リッカラー通販 佐藤晋生

。議長、副議長選出

一、議事録署名委員並びに書記選出
にうつり次の方々が委嘱されま
した。

議長に 尾崎貞雄(山形) 梶原
利哉(酒田) 佐藤 勇

(米沢)

議事録署名委員に 佐藤理一
(長井) 有海勉(山形)

議事録書記に 仲條志治郎(酒

一、議事
 田)小関勝義(南陽)

第一号議案 昭和五十五年度事業

報告

総務関係 富樫理事長

。環境会館建設より理容会館建設に至るまでの経過及び組合員の協力に対する御礼

。山形県理容会館竣工記念祝賀会の事

。第二回理容まつりの一応の成功と反省の事

。顧問税理士の採用等

二、教育部 佐藤正志部長

。専修講習の開催

村山地区 二八名

四・二八開講 三・二閉講

庄内地区 二二名

五・五開講 五・四閉講

置賜地区 一五名

四・二八開講 四・二閉講

。第十二回理容大学科

受講者 十九名

。「理容師の主張」東北大会に出

場(大滝亭子)

。第十九回山形県理容競技大会の

開催 七月十四日(月)

於上山温泉 村尾旅館

。第五回組合主催連続講習会の事

科目 ノンセックスカット

日数 二日間 受講者 九地区

二六四名

。経営者等指導講習会

十月二十七日(月)

山形会場 メンズファッション

松本 伸講師

庄内会場 レディースカット

永田正夫講師

三、事業部 森部長

。継続、その他の販売事業及び経過報告

。継続外の販売及び事業について

。諸会議等の経過報告について

四、共済部 石沢部長

。諸会議の経過報告

。五大共済事業の加入状況及び推進について

五、組織部 山口部長

。諸会議の報告

。婦人代表者会議について

六、広報部 保坂部長

。諸会議の報告

。絵画、書道作品展の事

。理容山形の寄稿その他について

。理容名鑑配布の事

質疑応答

天童・伊藤

。連続講習会の初日(九月二十九日)の講師不参の件について

て

。改めて初日を十月十三日とし、

二日目の十一月十日は理事会に

当ってあったが、理事会に

出る前に立ち寄って陳謝すべ

理事長

きであつたのではないか。

その事についてはすでに教育

部長と、天童支部長とも話し

合いをして了解済みであつた

事と思つておりました。

又、理事会に出る前に云々と

いう事でありましたが、当日

は時間の関係で、心ならずも

立ち寄って陳謝する事が出来

なかつたので御了承下さい。

楯岡・太田

事業部の中で健康食品(千喜

万寿)の販売があるが、どの

ように利益があるのか。

森部長

健康食品の純利益が八九五、

六〇〇円ありますが、売上げ

に対して利益が少ないと思わ

れるとすれば、それは出来る

だけ安価に組合員に販売して

いる、という事業部の基本精

神を貫いているからと御理解

下さい。

楯岡・太田

先程の組織部の事業報告の中

で、部長さんが青年部婦人部

の支部助成金を平均にしてい

ただきたいとの説明があつた

が、川西は五七名、鶴岡は三

〇〇名と多いが、この割合を

どのように考えているのか。

山口部長

これは組織部長会の席で提案

された事です、支部の助成

金を平均にしていただきたい

という事ではありません。

婦人部などにおいては会計面

で苦しいと思われるので、多

少助成をふやしてほしいとい

う事だろうと思われま。

各支部にどれだけ出していた

だきたいという事ではないの

です。

寒河江・松田 組織部長へ

(1)野球部の育成強化という事

について具体的に説明下さい。

(2)又、いつのまに組合主催とな

たのか。

山口部長

最初は同好者の集まりという

事であつたが、最近では殆ん

どの支部に野球部が出来て、

野球部を通じて青年部の育成

強化につながるという事で、

組合の理事会の決議により青

年部の事業にも関係があるの

で十万円補助金が出される

ようになった。

酒田・斉藤 共済部長へ

組合の団体生命には配当金が

つかないがこの点について

石沢部長

配当金という名目はないが、

手数料、奨励金、還付金、推進費とかの名目で出ております。

以上第一号議案可決承認(拍手)
次に第二号議案として 昭和五十六年度収支決算報告並びに監査報告
坪倉経理部長説明のあと監査報告

監事を代表して長谷川監事監査意見書を読み上げる。

米沢・小関

共販事業について三十四頁の決算書を見ると共販事業収益金として一、一八三、一〇三円とあるが、損益計算書(二十七頁)を見ると利益の部が九、六四〇、二五〇円、損失の部が八、〇七四、〇五六円で差引一、五六六、一九四円の収益があるようだが、これはどういう事か。

森部長

その通りであります。損益計算書の中の支払手数料(利益の中から支部に還元した分)三六六、〇五〇円の他に支払利息等を含めて三八三、〇九一円を差し引いた分を決算書にのせてあるのです。

米沢・小関 受取り利息について損益計算書の方は二〇九、六一二円、決算書(対比表)一

五〇、二二五円となっているがこの違いについて

経理部長

対比表に記載されている数字は本会計関係だけですが、損益計算書に記載の分については、そのほか購売事業関係の分もはいっているのです。

最上・大場

①貸借対照表の借入金は会館関係か。

②借入金の利子負担について
経理部長

①会館建設のための借入金の残です。

②年度内納入の場合は、八、〇〇〇円ですが、二年目の場合は利子分含めて八、五〇〇円、三年目の場合は九、〇〇〇円となっております。

米沢・市村

専修講習の決算書がのっている事について

経理部長

専修講習については昨年の場合、庄内、村山、置賜と三会場で開催されたので、独立採算制として、その運営は各ブロックにお任せしてあるので掲載しなかったのです。

以上で第二号議案可決承認

(拍手)

第三号議案 昭和五十六年度事業計画案承認の件

一、総務部 理事長

二、教育部 佐藤部長

三、事業部 森 部長

四、共済部 石沢部長

五、組織部 山口部長

六、広報部 保坂部長

各部の事業計画案については別に掲載致します。

質疑応答

酒田・斉藤

①総務関係の第四項についてこれに關係する議案が第六号議案として上程されているがこの件について理事長にお聞きしたい。

②共済部に対して団体生命の八十才六ヶ月は今迄の努力により、延長されたわけだが、さらに今後共すこしずつでよいから延長してほしい。

議長

①の件については第六号議案として上程されているので、その際、質問していただきます。

それでは②の件について共済部長より答弁がございます。

共済部長
六月四日に全理連共済部長会

議もあるのでその際に要望致します。

米沢・鈴木 事業部へ

千喜万寿の販売についての要望、意見

だれの指示で、だれの認定で販売したのか分らないという事。

会員の皆さんは販売するのはよいが、常時服用するのは望ましくないという事を申し添えます。

以上で第三号議案可決承認

第四号議案 昭和五十六年予算案承認の件

経理部長より説明のあと議長この件につき、はかったところ拍手で異議なく第四号議案可決承認、ここにおいて議長交替して梶原議長となる。

第五号議案 理事一名(補欠)選任の件に移り、事務局より提案理由

として最上支部の阿部太郎理事が病氣のため辞任したので後任理事として二戸理吉氏を推せんする旨はかったところ、異議なく、第五号議案は承認された。

第六号議案 環境衛生営業指導センターの設立及び基本財産負担金の拠出について

理事長より説明のあと事務局より補足説明。議長これをはかっ

たところ異議なく第六号議案可決承認

次いで

第七号議案 出資増額に関する件

細谷経理担当副理事長より説明

米沢・中川

一人八、〇〇〇円の出資となれば定款の変更をしなければならぬのではないか。

経理部長

定款第四章出資及び持分のところには出資一口以上となっているので変更する必要はないと考える。

定款二十二条の中で会館建設に係わる分を除くについての説明は事務局の方で致します。事務局長

四十八年十二月出資組合に移したものであるが、その当時の組合員には出資申込金として二百円ずつ出していただき、土地及びその他の財産を金額に見つより当時の組合員二、二二九名で割って一組合員約三、八〇〇円の割とし、これを加えて四、〇〇〇円とし組合員平等に四口を保有する事となったのでありますが、三八〇〇円を会館建設に係わる分として、組合員一人の正味財産は実際に出していただい

た分の二〇〇円としたわけがあります。

それで将来組合を脱退するような場合には、その年度末において二〇〇円を返還する事になっておったわけです。

米沢・中川

定款二十二条は今後共現在の条文は変わらないか。

事務局長

変わりありません。組合員は今後共平等に四口の持分と、更に今回増資の分八口を併せて保有する事になります。

以上を以て第七号議案可決承認。ここにおいて議長交替し、佐藤勇議長となる。

第八号議案 ブロック提案事項

。置賜ブロックより提案

(1)提案者 米沢支部磯貝利男
(2)提案事項 毎年の通常総代会を五月の第三日曜日開催に

していただきたい。

(3)提案理由 翌日の月曜日が休日のため

理事長

一、二の支部を除いて殆どどの支部が第三日曜連休となったので是非実施するようにしたい

酒田・斉藤

酒田山王祭の日程が二十、二十一日なので第三日曜日がその当日であればそう問題はないが、祭の前日、前々日などに当たれば都合が悪いので、酒田の実情をお汲み取りの上

善処いただきたい。

(註)

第三日曜日はその月によって違いますが、早くて十五日遅くて二十一日までの間となるわけです。

理事長

例年のように第四月曜に開催となると鶴岡の天神祭の事が出て来ます。本日の二十五日は祭の当日に当たりましたが、鶴岡の方に御了解願ったわけ

です。これが一週間さかのぼると第三日曜日の十八日となり、酒田の祭の前々日となるという工合に第三日曜日に総代会と決める事はむずかしいので、**情 況 判 断**という事を与えていただき、その年の実情に合うように善処する事を了解していただきたい。

以上を以て第八号議案については執行部で善処する事を以て提案者了承

第九号議案 その他

米沢・磯貝

米沢支部と長井支部にだけ部長がいらない。来年は改選期なので、考えていただきたい。

理事長

支部長全員はそれぞれ各部の部長、副部長となっておりませんが、本人と相談して各個人の適性等考慮して人事を行なったので、御了解願いたい。

米沢・鈴木

会館の使用については、山形、その近隣の支部が恩恵を受け、又多く使用する事になると思うが、平等の出資ではないかと思われるが。

細谷副理事長

山形をはじめ村山ブロックにおいては出資金八、〇〇〇円その他に金品で多大の寄附をしてもらっているのです承願したい。

提案者了解し、他に質問もないので、議会議事の終了を宣言し、降壇 時正に五時十分

閉会の辞

引きつづき

山川副理事長

互助会の総会に移り

会長挨拶のあと、梅津互助会経理部長の事業報告、会計報告のあと監査報告として清水監事より報告

これをはかったところ万場一

致、異議なく承認し、
互助会の総会を終る。
閉会の辞 志田副会長



お知らせ!!

一、第二十回山形県理容競技大会の開催について

日時 七月二十日(月曜) 午前十時より
会場 湯の浜温泉 ホテル海山

県商工会連合会の後援で華々しく開催されます。どなたでも入場無料ですので御誘い合わせの上どうぞ御気軽にご観戦下さい。

二、絵画・書道展について

当日、同会場には組合員の出品による絵画・書道展があります。

展示会の出品について

一、出品種目 絵画・書道・手芸・編物・写真・業界資料
など組合員の製作によるもの

一、規格 カンバスなら十号以下のもの。比較的搬入し易いもの。

一、搬入及び搬出について 搬入は当日会場へ、出品者持参、搬出の場合も同じです。

一、出品の申込みについて……

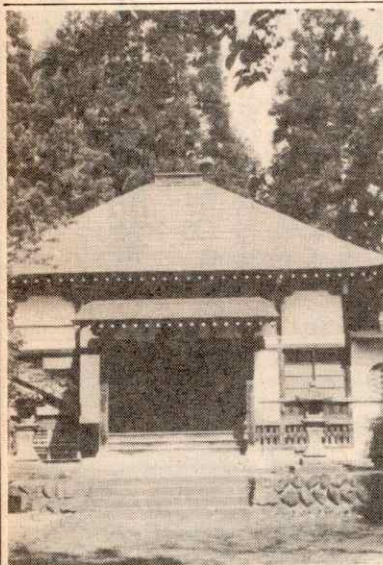
現物の搬入は当日でも結構ですが、準備のつごうもありますので出品の申込みは七月十日迄、電話でもよろしいですから、出品の点数、種目、題名、大きさ等、又、出品者の支部及び氏名を事務局まで御知らせ下さい。

電話(〇二三六) 四五―三五二五

一、出品の制限 アマチュア作品が望ましい。

一、出品された方には薄謝を呈上致します。

霊山葉山今昔の歴史



村山最上のどこからでも仰がれる、崇高な山容、四季それぞれの美を見せる、秀麗な葉山。そのすぐれた自然の景觀に加えて、其の昔山岳信仰のメッカとして、修験者たちの加持祈禱などの活動を通して、除災招福作神としての信仰が、人々の間に深く浸透し栄えた。葉山中獄に千年の法灯をともし続けた、医王山金剛日寺大円院の歴史は、興亡盛衰のくり返しであり、長い戦時下物資や人手不足のため、諸堂宇の管理修繕も思うにまかせず、豪雪のため護摩堂の倒壊や本堂萱屋根の抜け落、

雨漏り等損傷甚だしく惨憺たる荒廃期を迎え、いたずらに自壊の日をまつ有様であった。時あたかも米軍大高根射撃場の着弾地として、寺境内地はもちろん葉山一帯が接収され、寺への応復も葉山全山への入山がきびしく規制され、この重大局面に又酷しい社会情勢の重圧のため、まさに存亡の瀬戸際に立たされ、其の昔修験道で栄えた霊山の修復計画に当り、諸般の情勢、地理的条件から一大決心を以って、山上での堂宇修復再建復興を断念し、当時県宗務課長であった現在の大戸正彦村山市長

が、表参道口岩根に有縁の地を得て、現在地に移建すべく東奔西走、百万接渉を重ねた結果、昭和二十

九年秋建物を解体し、三十年早春雪の固まる時節を待って、櫓に乗せてあの難路を岩野まで運び下げたのである。其の作業は井沢政治郎氏ほか、岩野地区の人々の正に物心両面にわたる、奉仕と協力が大きく貢献し、ここに葉山大円院は山上に於ける歴史を開し、安住の地を得て粧いも新たに、見事に再建され、昭和三十年十月二十六日落慶式を挙げ遷座を完了、この大事業を達成することが出来た。なお現住職工藤実田師は寺有林の造林事業や、名跡の永久存続等併せて、葉山講の組織伝統行事である、春の大祭(ムシオクリ)秋の大祭(オサイトウ)の復活、また市では第二次林業改善事業にのせて、市民のリクリエーション基地を造成する計画を研究中であり、祖先以来の霊山葉山、私たちに無限の恩恵を与える葉山のいたずらに自然美を破壊することなく、保護伝承に意欲を燃やして、大切に守らなければならぬとの旗印に、葉山の自然を守る会(松田春洋氏会長)に期せずして六十余名の会員参加となっているこ

とも、皆この認識によるものである。(中里松蔵著「葉山の歴史」より)

昭和五十六年六月三日

楯岡支部広報部 太田

支部だより

山形理容師会教育部事業として計画していた技術講習会が去る五月十一日(月)市農協会館に於て、全理連中央講師で理容展望に毎号連載されている「理容クリニック」でおなじみの板羽忠徳氏を招いて開催された。

当日は朝から雨の中にもかかわらず、百名を超える受講者が集まった。

山川会長の挨拶で始まり鹿野教育部長から講師紹介があり講習にはいった。

講習内容は81年全理連ニューヘヤー「マインド」レディスカット、ローリングブラシによるセッティングと、パーマの薬液の内容説明等さすがクリニックの先生らしく説明がわかりやすかった。

広報部 有海

第四回山形県理容組合野球連盟主催

理事長杯争奪リーグ戦開幕

来る五月十一日、中山町に新設された県野球場を会場に今年こそは、理事長杯をこの手にと意気込む十一チーム、百八十名を一同に会し、当日理事会を控え、急がしい合間に臨席して下さった各理事の方々の見守る中、開会式を行いました。

地元、理事の石沢秋三氏の大会宣言で始まり、松田貞雄、野球連盟会長、並に富樫富太郎、県組合理事長の挨拶を載き、最後に、最上理容チーム大昭和彦選手への正々堂々と戦うとの選手宣誓で締め括

り、開会式を終り、一回戦に入りました。本格的球場で、プロなみのプレーを目指していた選手も、プレーボールと同時に降り出した雨で中止になり、最後まで試合をしなかった悔しさが残る開幕戦でした。これから、十月最終戦まで、各地区球場において、試合が行なわれますので、皆様方の御声援をよろしくお願い致します。

野球連盟事務局

長井 佐藤 保雄

ソフトボール対戦相手求む

長井支部では、婦人ソフト部を結成して、今年で三年目になります。ソフト部結成当時は、道具、その他の必要なものが、そろわず、野球チームから借りて練習をやってきました。二年目になると、道具も、そろい練習がスムーズ

にいくようになりました。練習だけでは、自分達がどれだけ進歩したか、ゲームプレーのしかた等は、実戦をやらないと、覚えられないと、チーム内から話もち上がるようになりました。その当時、各支部で婦人ソフト部というの



左・理事長杯
右・嵐田鶴男杯

は、南陽支部と、少しおくれで、米沢支部の三チームしかできていないと聞きました。各支部の婦人部で、ソフト部を結成されましたらぜひ、私達、フレンズと練習試合をしてみませんか。そして、野球チームに負けじと、活発に活動し明日へのエネルギーをいやし毎日の仕事への活力としてみませんか。連絡をお待ちしています。ソフト部監督

TEL 〇二三三八

(四)五二三二

青木 和弘

鶴岡支部だより

鶴岡リゾートクラブ主催で六月十一日午後八時より十時迄市内馬場町上野理容所で酒田より中條香輝先生を迎へて鶴岡で初めてミニ講習会が開かれました。当日は天気が良い初夏を思わせるような夜でした。佐藤正志支部長の挨拶あり田村与一氏の司会ではじまり四十数名の方が参加され熱心に、時々先生に質問などしながらはじまりました。途中休みにはあまり皆さんの熱気と熱い夜で皆さんにアイスクリームの差入れ等あり、皆んな和気合々で楽しい一夜でした。皆んなに記念品を頂き十時に終了しました。関係の皆様大変ご苦労様でした。

鶴岡支部広報部長

宇佐美豊太郎



山形高等理容学校 協力会々員募集!!

現在理容師を求める声は誠に大きいものがあります。これに應える卒業生は少なく到底この要望に応えきれない現状であります。理容師の養成機関である山形高等理容学校に一人でも多くの生徒を送るため生徒募集に協力し、理容師不足の解消に努めることを目的として本会は昨年六月発足しました。

この趣旨に賛同される方は常時入会出来ますので左記のこと了承の上、年会費二千元を添え申込み下さい。

尚七月六日(月)総会を左記要項によって開催いたしますので同志の方々をお誘いの上ご参集下さい。

事務所 山形市相生町六一五

山形高等理容学校

電話 〇二三六

二二一五三〇五

年会費 二、〇〇〇円
資格 本会の趣旨に賛同される方

昭和 56 年度収支予算書

昭和 56 年 4 月 1 日

昭和 57 年 3 月 31 日

収 入 合 計 30,163,500

支 出 合 計 30,163,500

差 引 0

収入の部

日 時 昭和五十六年七月六日 午前十時
会 場 山形高等理容学校
会 費 当時ご持参下さい。
年 費 一、〇〇〇円
懇 費 一、〇〇〇円
親 費 〇〇〇円

科 目	昭和55年度予算額	昭和56年度予算額	増 減	摘 要
賦 課 金	23,256,000	23,460,000	204,000	850円×2,300店×12ヶ月
県 助 成 金	535,800	535,800	0	県助成金 253,700 経相員活動費等 282,100
事 業 収 入				
県 総 会	1,610,000	1,725,000	115,000	7,500円×230名
共済事業	1,000,000	1,300,000	300,000	
共販事業	1,000,000	1,300,000	300,000	
講 習 会	300,000	300,000	0	大学、専修、その他の講習
駐 車 場	700,000	384,000	△316,000	4,000円×8台×12ヶ月
全 理 割 戻 金	547,200	547,200	0	
加 入 手 数 料	6,000	6,000	0	新加入者 30名分
配 当 金	5,500	5,500	0	商工中金
受 取 利 息	150,000	100,000	△ 50,000	
雑 収 入	500,000	500,000	0	コピー代、理容山形広告料他
合 計	29,610,500	30,163,500	553,000	

支出の部

科 目	昭和55年度予算額	昭和56年度予算額	増 減	摘 要
事 業 部	4,773,220	4,303,220	△470,000	
各部運営費	1,210,000	1,000,000	△210,000	競技会70万 全国大会30万
教 育 費	1,750,000	1,390,000	△360,000	講師会25万 その他 14万
支部活動費	965,120	965,120	0	支部教育費465,120 共済25万
経相員活動費	282,100	282,100	0	共販25万
金融事業費	160,000	160,000	0	特相員活動費、その他
一般事業費	406,000	506,000	100,000	地方会議、婦人部、青年部
				理容山形取材費、その他
会 議 費	7,756,000	8,248,800	492,800	
総代 会 費	2,410,000	2,525,000	115,000	
役員会議費	2,012,000	2,080,800	68,800	(イ)+(ロ)+(レ)+(ニ)+(ホ)の合計
(イ) 理 事 会	1,104,000	1,104,000	0	8回×28名
(ロ) 常任理事会	268,800	268,800	0	4回×14名
(レ) 三 役 会	288,000	288,000	0	12回×5名
(ニ) 監 査 会	51,200	70,000	18,800	2回×7名
(ホ) 東北会議	300,000	350,000	50,000	東北ブロック会議、その他
旅 費	1,456,000	1,656,000	200,000	
役員報酬	1,627,000	1,627,000	0	
役員退職慰労金	251,000	360,000	109,000	
事 務 所 費	6,097,750	6,425,690	327,940	
職員給料	3,824,890	4,054,380	229,490	3名分
賞 与	1,466,200	1,554,190	87,990	本給の2.3月分×2回
職員退職金	176,000	186,560	10,560	
旅 費	203,400	223,400	20,000	旅費補助
厚生費	427,260	407,260	△20,000	健康保険料、厚生年金、雇用保険他
需 要 費	3,790,000	3,680,000	△110,000	
交際接待費	600,000	700,000	100,000	各支部総会お祝、各種団体慶事、
消耗品費	350,000	400,000	50,000	来客接待その他
通 信 費	850,000	1,000,000	150,000	帳簿、用紙、文具その他
図書印刷費	1,250,000	1,000,000	△250,000	電話料、切手、ハガキその他
水道光熱費	150,000	350,000	200,000	理容山形、図書新聞その他
賃 借 料	360,000	0	△360,000	石油、ガス、電気料、その他
消耗備品費	100,000	100,000	0	
修繕費	60,000	60,000	0	
雑 費	70,000	390,000	320,000	
負 担 金	5,826,100	5,874,100	48,000	
連 合 会	5,472,000	5,520,000	48,000	200円×2,300店×12月
諸負担金	354,100	354,100	0	東北ブロック会費、中小企業、その他
租 税 公 課	400,000	700,000	300,000	固定資産、法人、事業税その他
諸 出 金	214,000	242,000	28,000	
慶 弔 費	100,000	50,000	△50,000	
支払保険料	114,000	192,000	78,000	賠償保険料50円×2,300店
				火災保険 77,000 (会館)
予 備 費	753,430	369,690	△383,740	
合 計	29,610,500	30,163,500	553,000	